



## 2026年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月13日

上場会社名 三光合成株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7888 URL <https://www.sankogosei.co.jp>  
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）久住 アーメン  
問合せ先責任者 （役職名）取締役専務執行役員 （氏名）芹川 明 TEL 0763-52-7105  
半期報告書提出予定日 2026年1月14日 配当支払開始予定日 2026年2月3日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有 機関投資家、アナリスト向け

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年5月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年6月1日～2025年11月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年5月期中間期	48,914	6.9	3,356	13.6	2,947	11.4	2,072	7.6
2025年5月期中間期	45,777	△0.3	2,953	44.7	2,646	33.8	1,927	44.7

（注）包括利益 2026年5月期中間期 3,931百万円（182.1％） 2025年5月期中間期 1,393百万円（△39.5％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期中間期	67.98	—
2025年5月期中間期	63.21	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年5月期中間期	84,033	36,269	42.4	1,168.23
2025年5月期	76,052	32,779	42.3	1,056.06

（参考）自己資本 2026年5月期中間期 35,612百万円 2025年5月期 32,192百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	10.00	—	14.00	24.00
2026年5月期	—	14.00	—	—	—
2026年5月期（予想）	—	—	—	14.00	28.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	94,000	3.2	6,100	7.8	5,500	5.9	4,000	3.7	131.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年5月期中間期	30,688,569株	2025年5月期	30,688,569株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年5月期中間期	204,806株	2025年5月期	204,806株
-------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年5月期中間期	30,483,763株	2025年5月期中間期	30,483,783株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(収益認識関係) .....	12

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな景気回復基調にある一方で、継続的な諸物価の上昇や米国の関税政策の影響、不安定な国際情勢、長期金利の上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

この様な状況のもと、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、付加価値の高い製品の受注と生産体制の整備を強化し、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、売上高は48,914百万円（前年同期比6.9%増）、利益面におきましては、営業利益は3,356百万円（前年同期比13.6%増）、経常利益は2,947百万円（前年同期比11.4%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は2,072百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

情報・通信機器部品は減収となりましたが、車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は15,827百万円（前年同期比6.4%増）、セグメント利益は2,281百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

## ② 欧州

金型の減収により、売上高は5,644百万円（前年同期比6.2%減）、セグメント利益は42百万円（前年同期比78.4%減）となりました。

## ③ アジア

車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は16,487百万円（前年同期比8.0%増）、セグメント利益は605百万円（前年同期比37.6%増）となりました。

## ④ 北米

車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は10,954百万円（前年同期比13.8%増）、セグメント利益は764百万円（前年同期比48.9%増）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)	
		売上高 (百万円)	前年同期比 (%)
成形品	情報・通信機器	3,230	△2.6
	車両	34,671	7.8
	家電その他	3,328	3.5
成形品計		41,229	6.6
金型		7,684	8.5
合計		48,914	6.9

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動状況

当中間連結会計期間末の資産合計は、84,033百万円（前連結会計年度末比7,981百万円増）となりました。これは、現金及び預金が2,155百万円、売掛金が3,347百万円及び有形固定資産が3,118百万円増加したこと等によるものであります。

当中間連結会計期間末の負債合計は、47,764百万円（前連結会計年度末比4,492百万円増）となりました。これは、支払手形及び買掛金が809百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が4,970百万円増加し、短期借入金が2,520百万円減少したこと等によるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産合計は、36,269百万円（前連結会計年度末比3,489百万円増）となりました。これは、利益剰余金が1,645百万円及び為替換算調整勘定が1,775百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は14,185百万円となり、前連結会計年度末より2,155百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は3,949百万円（前年同期比6.5%増）となりました。これは主に税金等調整前中間純利益2,922百万円、減価償却費2,246百万円、売上債権の増加2,476百万円、棚卸資産の減少1,135百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3,305百万円（前年同期比30.8%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3,236百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は858百万円（前年同期は使用した資金173百万円）となりました。これは主に長期借入金の借入れによる収入6,540百万円、長期借入金の返済による支出1,814百万円及び短期借入金の純減額2,530百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年7月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,029	14,185
受取手形	1	—
電子記録債権	1,347	1,338
売掛金	15,734	19,082
商品及び製品	1,771	1,598
仕掛品	4,044	3,063
原材料及び貯蔵品	2,066	2,354
その他	3,101	3,386
流動資産合計	40,097	45,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,793	12,668
機械装置及び運搬具（純額）	11,722	12,250
工具、器具及び備品（純額）	2,378	2,441
土地	6,445	6,897
建設仮勘定	2,750	2,950
有形固定資産合計	34,090	37,208
無形固定資産		
その他	414	469
無形固定資産合計	414	469
投資その他の資産		
投資有価証券	22	4
繰延税金資産	238	216
退職給付に係る資産	785	849
その他	404	276
投資その他の資産合計	1,450	1,347
固定資産合計	35,954	39,025
資産合計	76,052	84,033

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,842	8,652
電子記録債務	3,348	3,263
短期借入金	3,045	525
1年内返済予定の長期借入金	3,405	3,652
リース債務	1,584	1,614
未払法人税等	597	699
賞与引当金	228	233
役員賞与引当金	92	—
その他	6,035	7,064
流動負債合計	26,180	25,704
固定負債		
長期借入金	12,325	17,050
リース債務	3,840	3,701
繰延税金負債	189	215
役員退職慰労引当金	16	16
退職給付に係る負債	370	418
その他	347	656
固定負債合計	17,092	22,060
負債合計	43,272	47,764
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,008	4,008
資本剰余金	4,072	4,072
利益剰余金	21,680	23,326
自己株式	△43	△43
株主資本合計	29,718	31,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△2
為替換算調整勘定	2,013	3,789
退職給付に係る調整累計額	459	460
その他の包括利益累計額合計	2,473	4,247
非支配株主持分	586	656
純資産合計	32,779	36,269
負債純資産合計	76,052	84,033

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
売上高	45,777	48,914
売上原価	38,113	40,787
売上総利益	7,664	8,126
販売費及び一般管理費	4,710	4,770
営業利益	2,953	3,356
営業外収益		
受取利息	31	26
受取配当金	1	1
為替差益	—	17
受取賃貸料	33	33
スクラップ売却益	28	36
その他	128	28
営業外収益合計	223	142
営業外費用		
支払利息	272	220
為替差損	199	—
デリバティブ評価損	19	296
その他	40	33
営業外費用合計	530	551
経常利益	2,646	2,947
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	—	6
特別利益合計	0	9
特別損失		
固定資産除却損	24	29
固定資産売却損	2	4
特別退職金	30	—
特別損失合計	57	34
税金等調整前中間純利益	2,588	2,922
法人税等	641	811
中間純利益	1,947	2,110
非支配株主に帰属する中間純利益	20	38
親会社株主に帰属する中間純利益	1,927	2,072



## (中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
中間純利益	1,947	2,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△2
為替換算調整勘定	△544	1,822
退職給付に係る調整額	△4	0
その他の包括利益合計	△553	1,820
中間包括利益	1,393	3,931
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,386	3,846
非支配株主に係る中間包括利益	6	85

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,588	2,922
減価償却費	2,076	2,246
のれん償却額	22	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△55	△64
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3	15
受取利息及び受取配当金	△33	△28
支払利息	272	220
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△6
有形固定資産売却損益 (△は益)	2	2
有形固定資産除却損	24	29
デリバティブ評価損益 (△は益)	19	296
特別退職金	30	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,195	△2,476
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△82	1,135
その他資産の増減額 (△は増加)	176	50
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,346	△162
その他負債の増減額 (△は減少)	△585	572
その他	3	33
小計	4,608	4,788
利息及び配当金の受取額	33	28
利息の支払額	△268	△198
特別退職金の支払額	△30	—
法人税等の支払額	△633	△668
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,709	3,949
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	20
有形固定資産の取得による支出	△2,490	△3,236
有形固定資産の売却による収入	3	10
その他	△39	△99
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,527	△3,305

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△118	△2,530
長期借入金の借入れによる収入	2,500	6,540
長期借入金の返済による支出	△1,325	△1,814
リース債務の返済による支出	△918	△898
配当金の支払額	△304	△426
非支配株主への配当金の支払額	△5	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△173	858
現金及び現金同等物に係る換算差額	△109	653
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	898	2,155
現金及び現金同等物の期首残高	9,958	12,029
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,857	14,185

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,874	6,018	15,263	9,622	45,777	—	45,777
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,991	0	267	6	3,266	△3,266	—
計	17,865	6,018	15,530	9,629	49,044	△3,266	45,777
セグメント利益又は損失 (△)	2,124	198	439	513	3,276	△322	2,953

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去22百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△345百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,827	5,644	16,487	10,954	48,914	—	48,914
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,452	—	132	4	2,589	△2,589	—
計	18,280	5,644	16,620	10,958	51,503	△2,589	48,914
セグメント利益又は損失(△)	2,281	42	605	764	3,693	△337	3,356

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去65百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△403百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	1,968	—	1,346	—	3,314
車両	8,077	4,614	11,064	8,405	32,162
家電その他	720	47	2,342	103	3,215
成形品事業計	10,767	4,662	14,753	8,509	38,692
金型事業	4,106	1,356	509	1,113	7,085
顧客との契約から生じる収益	14,874	6,018	15,263	9,622	45,777
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	14,874	6,018	15,263	9,622	45,777

当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	1,915	—	1,314	—	3,230
車両	8,771	4,874	12,069	8,954	34,671
家電その他	908	48	2,308	63	3,328
成形品事業計	11,595	4,923	15,692	9,018	41,229
金型事業	4,231	721	711	1,936	7,601
顧客との契約から生じる収益	15,827	5,644	16,404	10,954	48,831
その他の収益	—	—	83	—	83
外部顧客への売上高	15,827	5,644	16,487	10,954	48,914